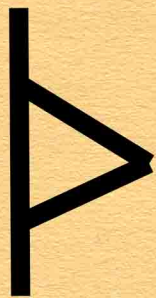


RUNE

MAGIC

*An ancient way to
initiation and of
harnessing psychic
powers taught by a
European
Rune Master*



RUNE THORN

THORN、第3のルーン、FAとURのルーンのテキストにより、あなたは、すでにルーン魔術の基礎のいくつかを学習しました。つまり、エネルギーをひきよせ、吸収することと、吸収したエネルギーをヒーリングのために用いることを学んだわけです。今回のルーン THORNは、ルーン・エネルギーの放射を助長する働きをもつルーンです。

また、このテキストでは、ルーン・マジシャンとなるためのより多くの訓練が紹介されます。とりわけ、心身を浄化するのに有益なツールである、ルーン・ヨーガについてかたられます。

すでにご存じのように、ルーンは、自分自身も知らない自己のもつ潜在力を開発します。このことは、プラクティスを確実に実践していくことにより明らかになります。

今後、主としてナイトのイニシエーションの後に学ぶこととなるルーン魔術の儀式は、人生におけるあらゆる事柄に適用できます。3人以上のグループで実践されたとき、その効果は、特にめざましいものとなります。自己をクリアーにし、創造の作業場からのエネルギーのしっかりとした通路として準備できれば、儀式の成功は、確実なものとなるでしょう。そのような自己を調える技法が、ルーン・ヨーガとよばれるものなのです。

私達が、ルーンについて知っていることのおおくは、北大西洋の方

から伝来してきたものですが、この歴史は、さらに古代アトランティスまで遡ることができます。そして、現存のヨーガの体系の根本は、アトランティス・ヨーガであると考えています。

ルーン・ヨーガは、人間を全体的に捉えています。つまり、肉体、感情、心、意志のすべてにわたり有益であるということです。また、ルーン・ヨーガは、形の波動 (SHAPE-VIBRATION) を原理としているため、普通のヨーガ、特にかなり複雑なポーズをとるハタ・ヨガ等にくらべ容易に学習することができます。

形の波動は、肉体が特定の体位をとったときに生じます。その時の体位の形が、コスミック・エネルギーのトリガー (引き金) の役割を果たすのです。このことを理解するためにピラミッドを思い出してください。ピラミッドがどのような物質でつくられているかにかかわらず、ピラミッド・パワーは生じます。これは、ピラミッドの形が重要であることを示しています。つまり、ピラミッド・パワーは、形の波動 (もしくは、形から生じたエネルギー) であるということです。

既にFAやURのテキストで学習したようにルーンのポーズをとることにより、ルーン・エネルギーは、自動的に増大します。手で形づくるルーンのムドラーも同様です。

それ故、特定の形をとることは、ルーン・エネルギーの場を形成するのに最も有効な手段のひとつであるといえます。ハタ・ヨガにおける形、つまり、体位は、主として肉体に対し有益です。ルーン・ヨーガの実践者は、創造の領域からの力、形により発生するエネルギーを

感じることができます。また、実践も容易であり、進歩もスムーズにおこなわれます。

創造の領域と密接に結びつくことにより、心理的、霊的な発達が促されます。そのため、ルーン・ヨーガの実践者は、コスミック・バイブレーションのよりよい送り手、受け手となることができます。

ルーン THORNは、あなたが前回までのテキストで学び、実践してきた、単純なエネルギーの送受ではなく、より複雑でパワフルなエネルギーの送受の概念にふれる最初のステップです。ここでは、一般にいわれているところの時間と空間を超越した送受の概念を用いることを学びます。

ルーン・プラクティスは、ヨーガのあらゆる段階、霊的な成長のための訓練の大半を含んでいます。

1. 食養を通しての身体の調節、及び、浄化。ルーンを用いた特殊な浄化法（7冊目のテキスト、HAGALにおいて語られる）。肉体に有益なルーン・ポジション
2. 特殊な方法を用いた、オーラとチャクラ（霊的中枢）の浄化
3. 呼吸のコントロール（呼吸法）
4. ルーン・サウンド（ルーン・マントラ、ルーン詠唱）を用いた特殊なプラクティス
5. ルーン・プラクティス、特にルーン I Sによる情動のコントロール
6. 雑念の除去
7. 高度のサイキック・パワーの開発
8. 真我の認識と高次自我との接触

9. 宇宙神性の領域までの意識の拡大、創造の領域への積極的な参入

真理のもつ力、真の思考のもつ力、適切に訓練された意志力、正しく調えられた感情のもつ力、これらの力のみが、私達を永遠の創造の根源なる領域へと導く。ルーン・ヨーガの実践は、この目的を達成する助けとなるだろう。この段階を一度マスターしてしまえば、あなたは意識的に感覚を越えたところにある力の中心へ入ることが可能となり、物質世界の制限をこえた意識の世界へアクセスし、永遠なる創造の領域において躍動する力の顕現をひきおこすことができるだろう。

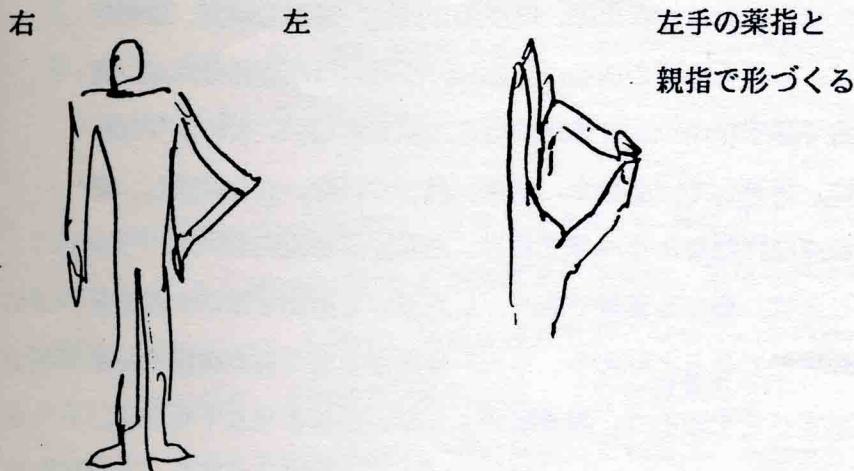
ルーン・ポジション

我々の学徒のほとんどがハタ・ヨガの体位を見慣れています。人によっては、グロテスクにさえ見えるこれらの体位は、肉体がとても柔軟であることを示しています。もし正しく行われたならば、健康をもたらすことでしょう。

ルーン・ポジションは、ハタ・ヨガのアーサナほど難しいものではありません。おそらく、多くの人にとり実践するのはずっとやさしいでしょう。しかし、ルーン・ポジションもハタ・ヨガも肉体に対し似たような効果をもたらします。ルーンのポジションをとるとき、肉体の一部に無理がかかることはあまりありません。というのも、ルーン・ポジションは、形の波動による効果を考えているからです。肉体を使って特定のルーンを形づくることで創造の領域からのエネルギーを吸収することになるのです。それ故、肉体的な健康に効果があるだけでなく、より精妙な身体にも良い影響を与え、真に全体的に好影響があるといえます。また、ルーンの実践は、肉体、情動、マインド、意

志力のコントロールを教えてもいるのです。

THORNのボディ・ポジション ハンド・ポジション



食養

とても古くから、宗教、もしくは、魔術訓練の体系の中で食養は、非常に重要な位置をしめていた。ある体系においては、このことを過度に重要視し、かえって肉体に障害をもたらす場合もあった。

菜食主義は、体内の浄化には役立つかもしれないが、精神や知的な発達のために必要不可欠なものではない。もちろん、魔術儀式の準備のひとつとして、肉類を断つこともあるが、それは特別な儀式に限られ、しかもある一定の期間のみである。このことは、性生活に関してもあてはまる。

動物の肉を食すことにより動物の”不浄性”が人間に伝わるという考え方は、ナンセンスであり、基本的な法則を無視したものである。ルーン魔術師は、このような誤った概念に注意をむけることはない。

「あなたは、あなたが食したものである。」といった考え方は、こどもじみたものだ。私は、いままでに食物が歩き回るのも、食物のようにみえる人々も見たことはない。

しかし、貴方の魔術的な上達、進歩のために、適度の飲食、適切な生活様式は、心得る必要がある。しかし、このような生活様式は、個人的なもので厳密なルールを設定することはできない。どのようなものが自分に一番適しているのか、また、適していないかを認識し、そのうえで適度な行動をとるべきである。あらゆる場面においてバランスをとることは、聖なる義務であり、したがって健康を維持することは、自分の責任であるといえる。もし、身体が不調であれば優れた栄養士に相談すべきであろう。麻薬類がよくないのは言うまでもない。

修行

魔術訓練の間、つぎの3種の修行を行なうことになる。

1. 知的、もしくは、精神的修行
2. 霊的、もしくは、アストラル的修行
3. 肉体的、もしくは、物質的修行

- 1 -- 思考の訓練
- 2 -- 熱情と本能のコントロールを通し魂をたかめる
- 3 -- 肉体を自然で適切な生活様式に調和させる

呼吸の調節

ルーンのプラクティスは、適切な呼吸のコントロールなしに考える

ことはできない。事実、ルーン・プラクティスは、3種の要素からなりたっている。

1. ボディ・ポジション、または、ハンド・ポジション
2. 呼吸法（場合によってはルーン詠唱を含む）
3. 複数、もしくは、単数の対象への集中（ルーン・エネルギーを放射するものへの集中）

この中の呼吸法について今回は、注目してみたい。呼吸法は、重要なものであり、もし適切に行われたならばその効果は、単なる肉体的な影響にとどまらない。しかし、適切な呼吸をおこなっている人は、数少ないのが現状だ。その結果、各細胞は、十分な酸素をうけとることができず、余分なものは排除されずに蓄積してしまう。このことは、あらゆる種類の病気、情緒障害、疲労、抑うつ状態などの原因でもある。

適切な呼吸は、酸素を十分に供給し、余分な物質を排除するだけでなく、内蔵を絶え間なくマッサージする働きももっている。息を吸う時、横隔膜は、腸、胃、肝臓、胆嚢、ひ臓、すい臓をおだやかに圧迫し、息を吐く時、心臓と肺をマッサージする。この動きの連続により、一方の器官がリラックスしているとき、他方ではマッサージされていることになる。

また、呼吸することにより生命エネルギーも供給される。ヨガでは、このエネルギーをプラナとよんでいる。西洋においては、オド・エネルギー、もしくは、オルゴン・エネルギーと称している。このエネルギーは、科学的な機器を用いて測定することができる。さらに重要なことは、このエネルギーは、意識により身体の各部分、または、他の

人々に伝達することが可能だということだ。特別なグループでの実践により実際にオド・エネルギー、プラナを発生させることができる。また、オド・エネルギーは、特定のルーン・エネルギーと結合させることにより増大し、物質次元、エーテル次元、また、他の次元に効果的な成果をもたらす。

今回のエクササイズ

1. ルーン THORNの歌を儀式書に筆写する
2. ルーン THORNの歌をいつものように唱える
3. FA、UR、THORNのボディ・ポジションをかわるがわる実践し、身体の中のルーン・エネルギーを感じる
4. THORNのハンド・ポジションの実践、息を吸いながら、心のなかでTHORNのマントラを唱え、息を吐きながら 右手からエネルギーを放射する。そして、その効果、影響を感じとる。
5. URのヒーリングの実践。THORNのハンド・ポジションをつくりながら、ヒーリング・エネルギーを送る
6. プロGRESS・レポートの送付

ルーン THORN の 歌

THORN—今日、私は、自己の放射力を強化する。

THORN—私を知る第三の歌、もしも危機せまり、

魔術をもって敵を防がねばならぬ時、

私は敵の鋼を鈍くする

彼らの長剣がもうきれぬように。

THORN—トールのハンマーのルーン

THORN—私は、トールのハンマーを巧みに用いることを学ぶ。私は知る、THORNによりて、自分の創意を行動にうつせることを。行動は、反応を生む。反応なしに行動を知ることにはできない。THORNにより、私は、相反する事柄の隠された意味に気づく。私は、アクションに対してのリアクションを理解する。時の制限の中で知覚する時、死は生の後に訪れ、死の後には新生が訪れる。しかし、時の制約を越えて知覚すれば、これらすべては同じ過程の一部にすぎない。私は、相反するものの隠された意味を悟りはじめている。光と影、昼と夜、月の満ち欠け、生と死は、すべて共存する。時の輪、アクションとリアクションの輪、生命の輪がまわっている時、相反が生じる。アクションとリアクションは、交互に生じているようにみえる。しかし、より高いレベルからみれば、それらは同時に存在している。THORNは、その高いレベルへと私達を導く。地球上に住んでいる人には、夜のつぎに昼が、昼のつぎに夜がおとづれているように思える。しかし、宇宙空間から地球を見れば、その半分が

昼で、もう半分が夜であり、それらは同時に存在している。生と死の生命のサイクルを超越した人々にとって自己の存在は変化しない。THORNをもちい、私は、自分自身を超越した域にたかめる。THORNにおいて、相反するものをうみだしている、世界の循環する力を体験する。私は、THORNにおいて、人生に浮き沈みをもたらす運命の輪の体験が与えられる。狭い時空の制限の中、物質的世界の中にいるときには、生と死の脈動は2つの相反するものの間の歪みのようにみえる。しかし自己を時間の制限と物質的世界のせまい見方を超越した位置におくとき、生と死は、1つのものの2つの面、または、2通りの表現にすぎないことがわかる。つまり、このレベルに私がいるときには、相反するものは明らかに連続し1つとなっているのだ。相反する2つのもののどちらでも選択できる力をTHORNは、私に与えてくれる。この力は私の行動遂行能力からくるものである。時空を越えた領域から働きかけることにより、THORNは、私がおぞむ方向へと到達する。

THORN—私の行動への意欲は目覚め、そして、今日、自己の企画力を強化する。THORNにより、時空の束縛をこえたところの不滅の創造の技に参入する準備がととのっている。THORNとともに、意志、情動、マインドのレベルでアクションをおこす。THORNにより、物質世界同様、霊的次元においての創造をおこなう。

THORN—私は、転生が不滅のサイクルであることに気づいている。私は、満ち欠けが、生成と衰退が不滅のサイクルであることに気づいている。

THORN-私は、ヒーリング・パワーのようにルーン・エネルギーに指向性をもたせることができる。THORNは、既に楽しめる習慣となっているルーン詠唱に力を与える。私は、この習慣を楽しんでいる。なぜなら、この習慣により、私の努力が1000倍にもむくわれるからである。

THORN-私は、自分の真のゴールの認識が深まり、そのゴールにむけ、行動をおこすことが可能になる。いま、わたしは絶えまぬ行動は、成功をもたらすことを知っている。私は、最も強い力はルーン領域にあることを知っている。私は、その力もちいることも、所有することもできる私は気づいている、ルーンのシンボルと結合することは創造の作業場のエネルギー、原理、力との結合を意味することを。このような結合と伝達、放射により、時空を越えて存在する領域から自己の運命に影響を与え、それを支配することができる。ルーン魔術の聖なる騎士団の一員として、ルーン・エネルギーのパワフルな流れから力をとりだすことができる。私は、自身のため、もしくは、既にそれを受ける用意が調い、喜んでそれを受け入れようとし、それをうけるに価する人々のために、過去現在、未来にわたり、ルーン・マスターにより築かれた力の流路と貯蔵庫から力を得ることができる。このようなパワフルな援助に感謝します。そして、私の方法と能力に応じ、このコスミック・エネルギーの貯蔵庫に貢献することを誓います。

THORN-創造的行動と放射法の基礎を体験する。私は、永遠の創造についてのアクションの基礎を体験する。このアクションをもって、あしきカルマを魔力で縛り、不運の長剣

をにぶくする。この行動により、自己を超越した位置に
ひきあげ、永遠のくりかえしの輪、輪廻の輪から抜け出
すことができる。かくして、わたしの魔力は、それをど
こに向けようとも放射される。

THORN—今日、私は、自己の放射能力、投射能力を強化する。

ルーンのアクセス・キーワード、 意味、照応

THORN

活動性、アクティブ・マインド（長剣の象徴）、トールのハンマーのルーン。両極、すなわち、生と死、光と闇、熱と冷、などのルーン。恒久的反復のルーン。燃えているいばら。稲妻と雷。ダウジング・ロッドのルーン。磁気の伝達、テレパシーのルーン。

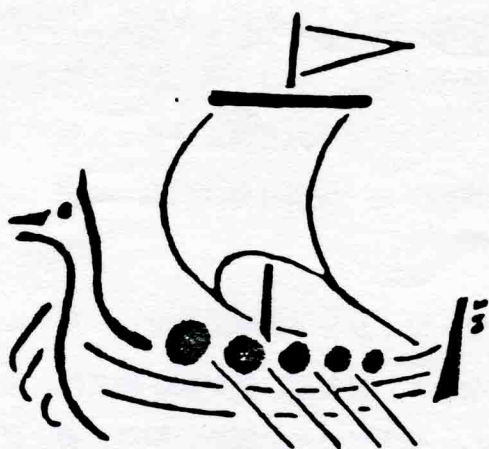
用法：活動をしようとする意志の覚醒。昼と夜、月の満ち欠け、生と死の永遠につづく変化とのコクタクトを助ける。プロテクション（防御）。特にマントラがオーラを強化する。

時期：2月4日～2月25日

Number：3

タロットとの関連：Ⅲ 女帝

マントラ：t h t h t h t h , t h t h t h o o o o r r r r n n n n




THE SACRED ORDER
of the
KNIGHTS of RUNES


発行 KNIGHTS OF RUNES

非売品


© 藤原大立 1987


版權所有


 Fag
(to help)


 Aik
(to reframe)


 Uir
(to heal)


 Sio
(to win)

 Thor
(to project)


 Tior
(to sacrifice)

 Os
(to accept)


 Bar
(to rest)

 Rit
(ceremonial)


 Iaf
(cosmic law)


 Ka
(capability)


 Aian
(spirituality)


 Hagall
(universe)

 Dr
(roots)

 Nod
(karma)

 EU
(cosmic union)

 Is
(true Ego)

 Sibor
(Self, Oneness)